	予 算 決 算 委 員 会 会 議 録
開会日	令和5年11月30日(木)午前10時40分
閉会日	令和5年11月30日(木)午前11時57分
場所	長久手市役所本庁舎 2階 議場
出席委員	委員長なかじま和代副委員長山田けんたろう委員伊藤真規子大島令子おくだけんじ川合ともゆき木村さゆりささせ順子田崎あきひさ冨田えいじにしだ亮太野村弘水野勝康山田かずひこわたなべさつ子
欠席委員	なし
欠 員	2 人
会議事件のため出席した者の職氏名	市長 佐藤有美 総務部長 加藤英之 次長 福岡隆也 財政課長 井上隆雄 課長補佐 浅井紳一郎 くらし文化部長 門前 健 次長 髙木昭信 生涯学習課長 粕谷庸介 課長補佐 平岡優一 計9人
職務のため出	議長 岡崎つよし
席した者の職 氏名	議会事務局長 横地賢一 議事課長 福岡弘恵 議事係長 村瀬紗綾香
会議録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

議長 あいさつ

市長 あいさつ

議案第51号令和5年度長久手市一般会計補正予算(第7号)

財政課長 議案第51号の概要について説明

生涯学習課長 今回、史跡長久手古戦場ガイダンス施設建設工事の入札が不調となり、工事の着手時期が遅れることにより、予算の計上を継続費から債務負担行為に変更する。ガイダンス施設の供用開始時期については変更しないので、速やかに再度入札を行い、令和6年1月中に仮契約、3月定例会に契約議案を上程して、3月中に本契約を締結する予定である。

入札が不調となったのは、昨今の物価高騰の影響を受け、予定価格が応札価格に満たなかったことが主な要因である。見積額により設計価格を決定する場合は、見積額に実勢率を掛けて算出するが、各資材の需要と供給のバランスによって決まる実勢率を適正に見極めることは非常に難しく、物価高騰による上昇を見込めなかったものである。適正な額になるよう予算を見直し、1億2,804万9,000円の増額分を補正予算として計上した。

大島委員 増額の主な要因は実勢率の上昇とのことだが、天井・フローリン グの木材化やエレベーターなど、使用する資材や機材を変更したこ とによる影響はないのか。

生涯学習課課長補佐

不調になった入札時の設計書と、資材や機材の変更はしていない。 設計書を作成した業者はどこか。

生涯学習課課長補佐

田崎委員

株式会社東畑建築事務所である。

田崎委員 入札が不調に終わった責任はどこにあるか。

生涯学習課課長補佐

物価高騰のスピードが予想以上に速く、全国的にも同じような状況が起こっているが、見込み切れなかったことは担当として反省している。

生涯学習課長 最終的な責任は、株式会社東畑建築事務所へ設計業務を委託し、 作成された設計書を容認した市にあると認識している。

冨田委員 フローリングに木材を使用するとのことだが、どのような状態を 想定しているか。

生涯学習課課長補佐

リニモテラス公益施設のような、本物の木を使用したフローリングである。

国田委員 木材のフローリングは、雨天時の対策やメンテナンスが大変だと 思うが、木材でなくてはならない根拠はあるか。

生涯学習課課長補佐

メンテナンスについても考慮して設計している。雨などで木材が 腐りやすい入口付近は、別素材を使用する。

冨田委員 使用する木材の種類を変更して予算を抑えるなどの検討はしなかったのか。

生涯学習課課長補佐

長久手中央土地区画整理組合から寄附金を受けた際に、魅力的な素晴らしい施設にしてほしいという思いも受け取っており、担当者としても仕様にはこだわりを持っている。

国田委員 例えば保育園など、木材のフローリング仕様にしてメンテナンス が必要になり、現に困っている施設もあるし、リニモテラス公益施 設のフローリングもかなり汚れてきている。建設するときの資材の 金額面だけでなく、建てた後にかかるコストについてもこの機会に 精査して、見直すべきではないか。

生涯学習課長 長久手中央土地区画整理組合から寄附金を受けた際には、市からも、ガイダンス施設の木質化でグレードアップを図ることを強く P R した。質を落とさないように強い信念を持って進めており、木材の種類の変更は考えていない。

国田委員 1億円という規模の税金がさらに必要になるわけだが、仕様にこだわるか、費用を抑える工夫をするかについて、市長から担当課に指示を出したのか。担当課に一任しているのか。

くらし文化部長

令和7年度中の供用開始には遅れが生じないよう、事業全体のスケジュールを見据えながら、スピード感を持って対処する必要がある。今回の工事の設計は複雑かつ多岐に渡っており、膨大な項目について一つ一つ、担当者と設計事業者で適正な実勢率の調査を行っ

た。資材の質を下げたり、数を減らしたりすることは不可能ではないが、設計を一から見直すこととなり、かえって人件費がかかることにもなるので、資材の変更はしないという判断をした。

山田(か)委員 不調に終わった入札には、2事業者から参加資格申請があったと のことだが、大井建設株式会社と内藤建設株式会社名古屋支店でよ いか。

生涯学習課課長補佐

そのとおりである。その2事業者から入札参加資格申請を受けた が、入札の際に辞退届が提出された。

山田(か)委員 再設計した設計書により入札を行い、再度不調に終わった場合は、 3回目の入札を行うのか。

生涯学習課長 3回目の入札を行うことになると、事業全体のスケジュールを遅らせざるを得なくなる。

生涯学習課課長補佐

入札参加資格申請のあった事業者と随意契約の協議をすることも 考えられるが、申請自体がなければその相手もいないので、現状、 どうなるかは分からない。

田崎委員 再設計をすることで、株式会社東畑建築事務所に支払う追加費用 は発生するのか。この事業者に支払う費用の合計はいくらか。

生涯学習課課長補佐

今回の再設計に係る追加費用は発生しない。

造園部分を全て含めた実施設計費約 4,300 万円を令和元年度に、 事業実施時期の見直しに係る修正実施設計費約 780 万円を令和 4 年 度に、合計で約 5,000 万円を執行した。

田崎委員 寄附金を受けたこともあり、強い信念を持って資材を変更せず進めているとのことである。担当者として、建てた後のメンテナンスにかかるランニングコストも寄附金で賄えると自信を持って言えるのならよいが、必要に応じて軌道修正も必要なのではないか。

くらし文化部長

今後、施設運営にかかる費用については詳細に積算して、アクションプラン等で示していくことになる。長期にわたって使用する施設になるので、多額の費用が発生しないように努めていく。

田崎委員 今後の運営にかかるランニングコストも想定・試算し、それを踏まえて施設を建設するべきではないのか。

くらし文化部長

全ての公共施設に関して、建設コストとその後にかかるランニングコストの意識を持たなければならないと考えているし、史跡長久手古戦場ガイダンス施設についても、当初の設計からそういう意識を持って臨んでいる。今回は入札が不調となったが、そのことで、木質化という部分だけを取り上げて資材の質を落とすという考えはない。

わたなべ委員 建設にかかる費用は、長久手中央土地区画整理組合からの寄附金 と国の補助金を財源として充て、一般財源からの持ち出しは増えな いということでよいか。

生涯学習課課長補佐

今回の増額分についても文化庁と協議し、補助金の対象となる旨、 了承済である。

議長 委員からたくさんの質疑があったが、市長として、今後の方針は どのようか。

市長 私が市長に就任したのは不調になった入札の日の後であるが、これまで資材の変更については特に検討することなく、同じ内容で進めることとしてきた。

少し休憩をいただき、質疑内容を踏まえて担当課と話をさせていただきたい。

ささせ委員 近隣市でも、ガイダンス施設等はある程度高いレベルの仕様になっていると感じる。史跡長久手古戦場ガイダンス施設は、長久手の合戦を扱う本市の文化的な見せ場の一つになるので、それも踏まえて判断するべきであると思うがどうか。

市長 小牧・長久手の戦いは教科書にも出てくる出来事であり、外国人 をはじめ、たくさんの人に訪れていただける、本市の顔になるよう な施設として整備していきたい。

委員長この際、暫時休憩とする。

<休憩:午前11時36分> <再開:午前11時50分>

委員長休憩前に引き続き、会議を再開する。

市長副市長及び担当部課職員とともに内容の確認を行った。

現在予定している資材は、特別高額な木材というわけではなく汎 用品であり、市内外からたくさんの人が訪れることで必要となるメ ンテナンスについても考慮しつつ、なお見栄えがよい木材を選定していることが分かったので、このとおりの内容で審査をお願いしたい。

質疑及び意見を終了

討論

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 閉会宣言

午前11時57分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和5年11月30日

予算決算委員会委員長 なかじま和代